平成28年度 横浜市市民活動支援センター事業の中間振り返りについて

1 趣旨

横浜市では、市民等と行政の協働により市民公益活動が活発に行われる環境を整備し、市民等の相互連携を促進するとともに様々な主体が公共を担う社会の形成に寄与することを目的として、横浜市市民活動支援センター事業を実施しています。

横浜市市民活動支援センター事業は、市民協働条例に基づく、本市との協働契約(補助金)により実施される自主事業部門と、本市との協働契約(委託)により実施される運営事業部門により構成しています。両事業とも、団体のアイデア・創意工夫を生かした提案を募り、事業に反映させるとともに、互いに連携・協力して事業を実施することで市民公益活動を活性化しています。

今般、横浜市市民協働推進委員会市民活動支援センター事業部会において、事業実施団体の育成や当該事業の推進につなげるため、団体自身が実施事業を振り返り、団体同士及び市民活動支援センター事業部会委員との間で意見交換を行う中間振り返りを実施しましたので、報告します。

2 概要

- (1) 開催日時 平成28年9月15日 (木) 9時10分から11時10分まで
- (2) 実施場所 横浜市市民活動支援センター4階 セミナールーム2
- (3) 報告団体及び実施事業

事業分野/事業名称等	団体名等
 ○横浜市市民活動支援センター自主事業部門(平成26年度~平成28年度)「みんなで作る!『Spice+』若者の参加による現場体験データベースの作成とマッチングと協働の仕組みづくり」 ・事業の進捗状況、今後の課題等の説明【資料10−2】(10分)・質疑応答(15分) 	特定非営利活動法人 アクションポート横浜
○横浜市市民活動支援センター自主事業部門(平成26年度~平成28年度)「地元企業を核とした地域課題解決力を高め合うコミュニティ作り」・事業の進捗状況、今後の課題等の説明【資料10−3】(10分)・質疑応答(15分)	特定非営利活動法人エティック
○横浜市市民活動支援センター自主事業部門(平成 27 年度~平成 29 年度) カフェ型中間支援機能の創出・強化・普及 ・事業の進捗状況、今後の課題等の説明【資料10−4】(10分) ・質疑応答(15 分)	横浜コミュニティ カフェネットワーク
〇横浜市市民活動支援センター運営事業部門 ・事業の実施状況、今後の課題等の説明【資料 10 – 5】(15 分) ・質疑応答(20 分)	特定非営利活動法人市民セクターよこはま

第2期第6回 横浜市市民協働推進委員会 資料10-1

3 横浜市市民協働推進委員会市民活動支援センター事業部会 名簿

役職	氏名	所属等
部会長	入江 直子	神奈川大学 名誉教授
専門委員	坂口 緑	明治学院大学 社会学部教授
専門委員	鈴木やよい	特定非営利活動法人横浜市民アクト理事
委 員	田邊 裕子	社会福祉法人 横浜市社会福祉協議会地域活動部長
専門委員	山根 誠	特定非営利活動法人親がめ理事長

(部会長を除き五十音順)

4 今後の予定

平成 29 年 2 月開催予定の横浜市市民協働推進委員会において、市民活動支援センター自主事業と運営事業の平成 28 年度事業の検証に関する審議を行う予定です。

その際には、各事業実施団体から、平成28年度事業報告及び平成29年度事業計画について、説明をしていただく予定です。